

# 平成20年度春季全国理事会 第1回強化委員会報告書・提案事項

- 1 出席者 委員長 大野 直志（東北：八戸工業高校）  
トラック主任 百々 敦史（東海：朝明高校）  
ロード主任 伊藤栄一郎（関東：昭和第一学園高校）  
徳地 未広（近畿：榛生昇陽高校）  
山本 宏恒（関東：作新学院高校）  
堀 芳彰（中四国：石田高校）  
班目真紀夫（東北：東白農商高校）

## 2 日程および会場

平成20年4月18日（金）13：00～17：00  
名城大学附属高等学校1階小会議室

## 3 議事

- (1) 平成20年度、強化委員の業務内容の確認について
- (2) 平成20年度事業計画について
- (3) その他

### (1)委員会報告

#### 高体連選手参加事業報告

##### ● オーストラリア遠征について

全国高体連トラック・ロード全国合宿・強化指定選手選考会により10名を選考

渡航先 オーストラリア ビクトリア州ベンディゴ、メルボルン

大会名 ベンディゴ・マジソン 平成20年3月8日(土)、9日(日)

メルボルン・クラブレース 平成20年3月13日(木)

オーストラル・ホイールレース 平成20年3月15日(土)

監督・コーチ 大野直志（強化委員長） 百々敦史（強化委員）

引率教員 伊藤栄一郎（東京・昭和第一学園） 渋川敦志（神奈川・法政第二高校）

派遣選手 和田真久留（神奈川・桜陽高校） 岡田啓渡（愛媛・松山聖陵高校）

近藤龍徳（岐阜・岐阜第一高校） 佐々木龍（神奈川・横浜高校）

魚屋周成（大分・日出暘谷高校） 新山将史（青森・八戸工業高校）

箱田優樹（青森・青森商業高校） 田中建汰（神奈川・法政第二高校）

今井一誠（東京・昭和第一学園） 駒場智城（福島・東白川農商高校）

## (2) 提案事項

- 2008年ツール・ド・ラビティビの不参加決定による代案について 7/26～7/29日程変更  
不参加の理由・・・日程の変更がありインターハイと日程が重複してしまう為、今年度の参加は断念する。  
現在、代替案を検討中。時期は全国高校総体後。  
例、①8月29日から31日 スイス ②7月2日から6日 イタリア  
JCF代表選手と高体連代表選手と一緒にいけるとよい。高体連代表選手たちがJCF代表入りを  
目指す動機づけになる。

承認

- 第2次高体連強化指定選手の発表について(トラック) ※ロードの指定強化選手は変更なし

承認

短距離	1	箱田 優樹	( 青森・青森商業高校 )
	2	近藤 龍徳	( 岐阜・岐阜第一高校 )
	3	今井 一誠	( 東京・昭和第一学園 )
	4	伊藤 裕貴	( 三重・朝明高校 )
	5	末木 浩二	( 山梨・甲府工業高校 )
	6	和田真久留	( 神奈川・桜陽高校 )
補欠1	魚屋 周成	( 大分・日出暘谷高校 )	
補欠2	馬場 和広	( 埼玉・川越工業高校 )	
中距離	1	佐々木 龍	( 神奈川・横浜高校 )
	2	元砂 勇雪	( 奈良・榛生昇陽高校 )
	3	野口 正則	( 奈良・榛生昇陽高校 )
	4	大中 巧基	( 京都・北桑田高校 )
	5	吉田 茂生	( 岐阜・岐南工業高校 )
	6	新山 将史	( 青森・八戸工業高校 )
補欠1	駒場 智城	( 福島・東白川農商高校 )	
補欠2	笠原 恭輔	( 東京・江戸川取手高校 )	

- 全日本アマチュア選手権大会の高体連代表選手の発表について

「全日本アマチュア」および「全日本選手権」の参加に関して受諾誓約書の提出を求める。

承認

チーム・スプリント

- 1 箱田 優樹 ( 青森・青森商業高校 )
- 2 近藤 龍徳 ( 岐阜・岐阜第一高校 )
- 3 今井 一誠 ( 東京・昭和第一学園 )
- 4 伊藤 裕貴 ( 三重・朝明高校 )
- 5 末木 浩二 ( 山梨・甲府工業高校 )

集合日はレースの前々日。

足合わせを行う。

ユニフォームは発注済み。

代表、新規加入者は購入する。

宿舎は、高体連代表選手については  
同じ宿舎にまとめてもらう。

チーム・パーシュート

- 6 佐々木 龍 ( 神奈川・横浜高校 )
- 7 元砂 勇雪 ( 奈良・榛生昇陽高校 )
- 8 野口 正則 ( 奈良・榛生昇陽高校 )
- 9 大中 巧基 ( 京都・北桑田高校 )
- 10 吉田 茂生 ( 岐阜・岐南工業高校 )
- 11 新山 将史 ( 青森・八戸工業高校 )

- 全日本選手権のエントリー人数について。

予算に限りがあるため、全日本選手権のエントリー数に合わせた人数を派遣する。

チームスプリント4名、チームパーシュート5名 メンバーは強化委員会でベストメンバーを選考する。

承認

- 海外遠征予算の分配について

昨年度の予算72万円の全額をラビティビに使った。今年度70万円を要求している。

予算をつけるべき事業は2つ。

ロードの海外遠征(検討中)とトラックのシドニー・ユースオリンピックフェスティバル。

承認

- 全国合宿の日程について

12月23日(火)から26日(金)の予定

できれば初日に2時間でも乗らせたい。グループ分けの資料が欲しい。

承認

- JCFからの補助金  
「ブロック合宿の補助金を全国合宿へ3割まわす」19年2月の全国理事会にて承認済み。

承認

- 強化委員会 役割分担

承認

大野 直志 (委員長・会計)  
百々 敦史 (トラック主任・議事録作成)  
伊藤栄一郎 (ロード主任)  
徳地 末広 (ロード担当・ロード記録)  
山本 宏恒 (トラック担当・全国ブロック合宿)  
堀 芳彰 (ロード担当・女子担当)  
班目真紀夫 (トラック担当・トラック記録)

- 各事業 選手選考基準について  
大幅変更なし。昨年度通り。

承認

- ツール・ド・おきなわの高体連推薦選手の扱いについて。  
昨年度の大会時、補助の有無に関わって混乱があった。やり方について、早い時期から整理整頓をする。

承認